

令和4年度企業版ふるさと納税活用事業効果検証結果

1 観光イベント事業（大垣まつり事業補助金）

(1) 基本事項

担当所属	商工観光課		
総合戦略 施策体系 (該当箇所)	基本目標	2	元気があるまちづくり
	基本施策	(3)	地域の魅力を生かしたにぎわいの創出
	具体的方策	①	観光の振興

(2) 事業内容

事業内容	「大垣祭の軸行事」として国の重要無形民俗文化財に指定され、ユネスコ無形文化遺産にも登録された、370年余の伝統を誇る大垣まつりを実施し、観光客の誘客促進と観光大垣の推進を図った。
事業主体	大垣まつり実行委員会
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）
予算額	28,300,000円
決算額	19,604,978円
寄附金額	100,000円（内訳）株式会社コメ兵 100,000円

※ 予算額・決算額・寄附金額は、令和4年度の金額を記載。（決算額は見込額）

(3) 事業の成果等

	No.	指標名	基準値	目標値 (R6)	実績値 (R4)
総合戦略の 数値目標等	1	社会増減（5ヵ年の累計）	142人	1,500人 (R2~R6累計)	▲29人 (R2~R4累計)
	2	製造業従業者数	16,380人	16,500人	16,399人
	参	観光客数 ※基本施策のKPI	273万人	300万人	104万人
事業効果	地方創生に効果があった（目標達成に向け順調に推移） ※「社会増減」の年度別実績値⇒R2：▲48人、R3：▲94人、R4：113人 ※「観光客数」の年度別実績値⇒R2：58万人、R3：55万人、R4：104万人				
事業の評価	「元気があるまちづくり」に位置付けられた本事業は、にぎわいづくりを推進する事業である。寄附の活用により各所に手指消毒用具を設置する等、新型コロナウイルス感染症の感染防止を徹底しつつ3年ぶりに大垣まつりを開催することができ、本市の観光客数が前年比で約2倍となるなど、にぎわいづくりに一定の効果があったと考えられるため、引き続き、さらなる取り組みの充実を図る。				

2 道路維持補修事業

(1) 基本事項

担当所属	管理課・道路課		
総合戦略 施策体系 (該当箇所)	基本目標	3	安心できるまちづくり
	基本施策	(1)	快適・便利なくらしの実現
	具体的方策	③	道路環境の整備

(2) 事業内容

事業内容	道路の適正な維持管理に努めるため、側溝等の道路構造物や防護柵等の道路付属施設の補修のほか、舗装補修、隅切り設置、局所拡幅等を行い、安全で円滑な交通の確保と快適な沿道の生活環境の保全に努めた。				
事業主体	大垣市				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()				
予算額	527,505,000円				
決算額	527,501,263円				
寄附金額	100,000円 (内訳) 有限会社東海ライン 100,000円				

※ 予算額・決算額・寄附金額は、令和4年度の金額を記載。(決算額は見込額)

(3) 事業の成果等

総合戦略の 数値目標	No.	指標名	基準値	目標値 (R6)	実績値 (R4)
	1	大垣市に住み続けたいと思う市民の割合	86.5%	90.0%	87.0%
事業効果	地方創生に効果があった(目標達成に向け順調に推移)				
事業の評価	「安心できるまちづくり」に位置付けられた本事業は、市民の快適な暮らしの実現を推進する事業である。寄附の活用により補修した路線は主要地方道大垣一宮線に接続する大島東前1号線で、本路線周辺には多くの民間企業や官庁施設が立地しており、重要な道路として利用されている。今後も市民の快適な暮らしに寄与できるよう、より良い道路環境を整備していく。				

3 4か月児健康診査事業

(1) 基本事項

担当所属	保健センター		
総合戦略 施策体系 (該当箇所)	基本目標	1	楽しく子育てができるまちづくり
	基本施策	(1)	妊娠・出産・子育てへの切れ目のない支援
	具体的方策	①	母子保健サービスの充実

(2) 事業内容

事業内容	母子保健法第13条に基づき、身体の異常の発見、及び発育発達の確認をし、その結果に基づく保健指導、栄養指導、予防接種の指導等を行うことにより、乳児の健康の保持及び増進を図った。			
事業主体	大垣市			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()			
予算額	3,466,000円			
決算額	3,037,274円			
寄附金額	300,000円 (内訳) 一般財団法人岐阜健康管理センター 300,000円			

※ 予算額・決算額・寄附金額は、令和4年度の金額を記載。(決算額は見込額)

(3) 事業の成果等

総合戦略の 数値目標	No.	指標名	基準値	目標値 (R6)	実績値 (R4)
	1	合計特殊出生率	1.47	1.70	1.38
	2	子育て支援の取り組みに対する市民満足度	87.8%	90.0%	86.5%
事業効果	地方創生に効果があった(目標達成に向け順調に推移)				
事業の評価	<p>「楽しく子育てができるまちづくり」に位置付けられた本事業は、子育てに不安がないよう、乳児期の子育てを支援する事業である。令和4年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止に努めるため、広報やホームページでの周知に留まっていたものを、寄附を活用し該当者に葉書を送付することで受信日時を定め、密にならないよう取り組むことができた。また、これにより、受診漏れを防止する効果もあり、受診率は令和3年度比で0.1%上昇した(98.8%→98.9%)。引き続き、さらなる取り組みの充実を図る。</p>				